

第225回研究科委員会・第330回教員会議 議事要録

日時：令和3年12月8日（水） 13：30～

場所：後援募金記念棟 会議室1-3

議 題

研究科委員会

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和3年度3月修了修士論文審査委員について

資料1に基づき、論文のタイトルや審査委員が提案され承認された。

(2) 共生システム理工学研究科カリキュラム・ポリシーについて

認証評価対応として求められていたカリキュラム・ポリシーの改正案が提案された。

全学的にフォーマットを揃え、（教育課程の編成）、（教育・学習方法）、（学習成果の評価）といった項目が追加された点、理工の特徴として研究成果の発表が含まれていることなどが説明され、承認された。

2. 入学試験委員会

(1) 令和4年度大学院入試（2次募集）合否判定について

回収資料に基づき、合否判定を行った。共生システム理工学専攻・博士前期課程・一般入試6名（志願者・受験者7名）、外国人留学生特別入試2名（志願者・受験者2名）、同・博士後期課程・一般入試1名（志願者・受験者1名）、環境放射能学専攻・博士前期課程・一般入試1名（志願者・受験者1名）、同・博士後期課程・一般入試1名（志願者・受験者1名）、外国人留学生特別入試1名（志願者・受験者1名）の合格を決定した。

(2) 令和4年度共生システム理工学研究科（博士前期課程・博士後期課程）第3次学生募集の実施について

環境放射能学専攻については定員を充足していないことから、資料3に基づき共生システム理工学専攻、環境放射能学専攻双方について第3次学生募集の実施が提案され、了承された。

[報告事項]

1. 国際交流センター運営会議

(1) 外国人留学生の履修指導及び在籍確認について

資料4に基づき、国人留学生の履修指導及び在籍確認について依頼がされた。

2. その他

1. 学生生活委員会

令和4年度大学共通入学テスト実施に伴う学生の入構禁止措置について報告があった。

共生システム理工学専攻会議

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 令和3年度3月修了博士論文予備審査結果報告について

資料5に基づき、2名の予備審査結果が報告され、1名については現時点ではまだ条件を満たしていないこと等が説明された。

(2) 令和4年度非常勤講師計画及び事前協議について

資料6に基づき、非常勤講師所要額の削減方針に基づいた非常勤講師計画作成要領が報告された。地域制限や年齢制限など条件が厳しくなった点や、交通費が発生しない場合には地域

制限を行わないこと、要項によることができない場合には事前に全学教務協議会で協議を行うことなどが説明された。

(3) 学生の休学について

資料がプロジェクター投影さ、環境放射能学専攻博士後期課程に在籍するスーダンからの留学生1名について、国情不安とリモートでの講義等が不可能なことから休学することになったと報告された。

教員会議

[審議事項]

1. 学類長

(1) 副学長候補適任者の選出について(投票)

副学長候補適任者の選出について学類長から規程や注意事項等について説明があった後、投票(3名に投票、1または2名への投票も有効)が行われた。5名の教授(得票同数は年齢順に記載)が得票数上位となった。学類長が上位者から候補者となることの諾否を確認し、3名を学長に推薦する。(学類長が諾否確認を行った結果として、3名が学長へ推薦されたことが、翌日、学類支援室から情報提供された。)

(2) 教員の昇任について

回収資料の准教授昇任申請書が配付されるとともに、講師を昇任候補者とした人事委員会での判断理由等が説明され、准教授昇任が発議された。

(3) 教員資格調査委員会の設置について(投票)

投票が行われ、被選考者の所属分野から2名の教授、他分野から2名の教授が選出された。この4名の他、被選考者の所属する分野における研究に最も関連する研究を行う学系(自然科学・情報学系)からの1名については、学類長と当該学系長とで協議して推薦することが了承され、翌日准教授が委員となることが報告された。

2. 教務委員会

(1) 令和3年度非常勤講師計画について

資料7に基づき、No.51及びNo.52の日程が確定したとの説明があり、承認された。

(2) コース配属方法について

資料8に基づき、コース配属方法の変更案が提案された。コース定員の最少人数は設けず、配属の複雑さを解消するために倍率の偏りがなるべく少なくなるように定員を増減させるといった調整は行わないこと、最大人数は担当教員の定年退職などを考慮して決定することなどが説明され、承認された。

3. 入学試験委員会

(1) 令和4年度学校推薦型選抜合否判定について

回収資料に基づき、合否判定を行った。志願者・受験者52名より、23名を合格とすることが提案され了承された。合格者のうち県内出身者が15名であり、男女数はそれぞれ17名、6名であるなどの情報提供がなされた。

4. 財務・施設委員会

(1) 教育設備修理等経費支出の判断基準について

資料9に基づき、教員からの設備修理の申し出に対して教育設備修理等経費を支出する際の優先順位について提案され、承認された。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 副学長候補適任者等の選挙日程について

資料10に基づき、副学長候補適任者、評議員、人事委員の選挙日程が報告された。

(2) 令和3年度昇給区分該当者について
資料がプロジェクター投影され、特定職員の昇給区分A3名・同B8名、一般職員の昇給区分A1名・同B4名の該当者が報告された。

(3) 共生システム理工学類の運営と将来構想の観点について
資料11に基づき、共生システム理工学類のこれまでの運営と将来構想の観点について説明された。

2. 教務委員会

(1) 令和3年度卒業論文の提出について
資料12に基づき、卒業論文の提出期間等が説明された。

(2) 令和4年1月～4月の行事予定について
資料13に基づき、令和4年1月～4月の教務関係の日程が報告された。

(3) 卒業時アンケートの実施について
資料14に基づき、共生システム理工学類卒業予定学生へのアンケートの実施について報告された。

(4) 第55回全学教務協議会について

(審議事項)

- ・令和4年度授業日程(案)について
資料15に基づき、令和4年度授業日程(案)が報告された。10月26日(水)についてはみなし土曜日とはしないこと、それに伴い令和5年1月の授業は5日(木)から開始することになったとの説明があった。

(報告事項)

- ・令和3年度前期成績分布の公開について
資料16に基づき、令和3年度前期の成績分布を、令和3年12月1日(水)～12月31日(金)ライブキャンパスで公開すると報告された。

3. 財務・施設委員会

(1) 研究設備・機器の学内外共用化に係る方針案について
研究設備・機器の学内外共用化に係る方針案に対して、理工から出された意見に対する研究・地域連携課からの回答と方針案の修正版を理工学類掲示板へ掲載したので、ご意見等がある場合は学類長と後藤委員長までeメールを〆切12月20日でお送りいただきたい、とのアナウンスがされた。

4. 奨学寄附金の受入について
受託研究1件、学術指導1件が報告された。

5. その他
特になし

教育研究評議会

第371回(11月15日開催)報告

【審議事項】

(1) 大学院の改革について【資料8】

文部科学省への事務相談の状況について

11月15日午前中に実施した食農科学研究科設置に向けた文部科学省への「第4回事務相談」結果の概要について報告があった。また、大学院再編に係る文部科学省への第5回事務相談については、11月22日にオンラインにて実施するとの報告があり、各設置準備室へ陪席の依頼があった。

事務相談資料のブラッシュアップについて

各設置準備室から、資料8-1に基づき、ブラッシュアップした第5回事務相談資料につい

て説明があり、引き続き、資料について意見交換を行った。また、資料8 - 1については、今回の意見交換を踏まえて必要な更新を行った上で、11月17日に文部科学省へ事務相談資料として提出するとの説明があった。

各専攻におけるコースの整理について

カリキュラムの具体化に合わせて、コース名称や各専攻に配属予定の教員が担当するコースについても整理するよう依頼があった。

大学院の再編構想に関する新聞報道について

資料8 - 2に基づき、企業・団体等向けのアンケート調査を通して、大学院の再編構想に関する新聞報道があったことについて情報提供があった。

【報告事項】

(1) 令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について【資料1】

資料1に基づき、令和2年度業務実績に関する評価結果(原案)について報告があり、本件について意見申立ては行わないこと、並びに、字句修正依頼を提出することについて説明があった。

(2) 令和3年度計画中間報告について【資料2】

資料2に基づき、集約した令和3年度計画の中間報告を自己評価委員会で点検したこと、並びに、中間報告内容について報告があった。

(3) 教職大学院認証評価訪問調査の報告について

教職大学院認証評価における訪問調査について報告があり、Web面談による訪問調査(10月14日実施)及び現地訪問視察による訪問調査(11月5日実施)の概要、並びに、今後のスケジュールについて説明があった。また、人間発達文化学類長から、訪問調査報告について補足説明があった。

(4) 早期退職に係る募集実施要項について【資料4】

資料4に基づき、第578回役員会(11月15日開催)で審議・承認された令和3年度の早期退職に係る募集実施要項について報告があった。質疑応答の中で、早期退職者の後任人事と人事凍結との関係、年俸制教員の取扱いについて質問があり、「 」の早期退職者の後任人事と現在実施している人事凍結との関係については、今後の会議で整理する予定であることと、「 」については、今回の実施要項では特定年俸制教員は対象となるが、年俸制教員については対象外となる旨説明があった。

(5) 共同利用・共同研究拠点の第4期認定について【資料5】

資料5に基づき、文部科学省から通知のあった共同利用・共同研究拠点の第4期認定について報告があった

(6) 福島大学地域未来デザインセンター(仮称)設置準備委員会の設置について【資料7】

資料6に基づき、第578回役員会(11月15日開催)で審議・承認された福島大学地域未来デザインセンター(仮称)設置準備委員会の設置について報告があった。

(7) 大学院改組に伴う大学院教職課程認定申請スケジュールについて【資料6】

資料6に基づき、令和5年度大学院改組に向けた大学院教職課程の認定の申請に係るスケジュールについて報告があり、教務課から、詳細について説明があった。

第372回(12月7日開催)報告

【審議事項】

(1) 「国立大学法人の中期目標及び中期計画の素案についての意見等(案)」等を踏まえた第4期中期目標・中期計画(素案)の見直しについて【資料5】

11月8日付けで通知のあった「国立大学法人の中期目標及び中期計画の素案についての意見

(案)」等を踏まえ、修正した第4期中期目標・中期計画について説明があった。

福大が個別に指摘された項目はなく、修正点(資料黄色部分)の主な内容としては、表現を体言止めにしたこと、デザインセンターの名称変更等であることの説明があり、引き続きステークホルダーの意見を聞きながら検討していくことが確認された。

- (2) 第4期に向けたステークホルダーからの意見聴取方法等について【資料6】
資料に基づき、第4期に向けたステークホルダーからの意見聴取方法等として、パートナー会議を設置すること等が提案され、承認された。
- (3) 第4期に向けた経営協議会体制の見直しについて【資料7】
資料に基づき、(理事でない)副学長をメンバーに加え、学群長・学類長はメンバーから外してオブザーバーとすること、学外委員の数の削減、学外委員の再任は2回までとすること等、経営協議会体制の見直し案が提案され、承認された。
- (4) 大学院の改革について【資料8】
各研究科設置準備室から、資料8-1に基づき、定員原案及び根拠となる考え方について説明があり、また、教育プログラム連絡調整会議において検討・調整を進めてきた「各研究科・専攻の履修モデル(案)」の現状について確認された。

【報告事項】

- (1) 役員給与規則の一部改正について【資料2】
11月中に国家公務員給与法関連法案が成立しなかったことから、第580回役員会(12月6日開催)で改正案の取り下げ(12月については実施しない)が決定したとの報告があった。(教育研究評議会第368回(10月5日開催)報告【報告事項】(4))
- (2) 就業規則の一部改正について【資料3】
11月中に国家公務員給与法関連法案が成立しなかったことから、第580回役員会(12月6日開催)で改正案の取り下げ(12月については実施しない)が決定したとの報告があった。(教育研究評議会第368回(10月5日開催)報告【報告事項】(5))
第577回役員会(10月18日開催)で審議・承認された、国立大学法人福島大学パートタイム職員就業規則における特任教員の追加及び所要の改正について、過半数代表者からの意見を踏まえ、第579回役員会(11月29日開催)で最終決定したことについて報告があった。
- (3) 令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果について【資料4】
国立大学法人評価委員会総会(12月1日開催)において確定・公表された令和2年度の業務実績評価結果の概要について報告があった。

運営会議

第168回(11月30日開催)報告

- (1) 福島大学フェロー称号の授与について【資料1】
令和3年8月に多額の寄付をいただいた寄付者に対する「福島大学フェロー」の称号授与について報告があった。
- (2) 第4期に向けたステークホルダーからの意見聴取方法等について【資料2】
(教育研究評議会第372回(12月7日開催)報告【審議事項】(2))
- (3) 経営協議会運営体制の見直しについて【資料3】
経営協議会運営体制の見直しにあたり、第4期より委員数の削減等を行う旨報告があり、資料3に基づき、本件の経緯及び具体的内容について説明があった。
(教育研究評議会第372回(12月7日開催)報告【審議事項】(3))
- (4) 大学院の改革について【資料4】
文部科学省への第5回事務相談(11月22日実施)の概要について報告があり、事務相談を踏まえた今後の対応等について共有するため、人文社会科学系、教職大学院及び理工学系の各研究科設置準備室を対象とした説明会を12月1日(水)17:00~18:00に開催する

ことについてアナウンスがあった。

(5) その他
特になし